

千葉県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	市原市	46,623,042	ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド 39,480,000	ポリ(オキシエチレン)アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 6,120,000	ニッケル化合物 480,950
2	銚子市	4,484,758	EPN 4,320,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 63,900	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 57,120
3	山武市	1,183,445	EPN 1,176,000	カドミウム及びその化合物 2,200	鉛化合物 1,992
4	千葉市中央区	812,556	ニッケル化合物 470,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 145,520	ヒドラジン 68,000
5	館山市	747,906	EPN 720,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 14,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 5,100
6	市川市	660,541	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 500,650	亜鉛の水溶性化合物 113,464	トルエン 40,000
7	君津市	650,936	ポリ(オキシエチレン)アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 648,000	2-アミノエタノール 1,520	マンガン及びその化合物 1,403
8	習志野市	531,280	ニッケル化合物 259,000	亜鉛の水溶性化合物 93,060	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 85,000
9	船橋市	377,178	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 323,000	亜鉛の水溶性化合物 45,210	マンガン及びその化合物 2,599
10	富津市	367,150	EPN 216,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 131,240	亜鉛の水溶性化合物 9,280